

令和 3 年度決算に係る
定期監査資料

令和 4 年 6 月

東部地域振興事務所

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	1 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	現金の取扱状況	4 頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
7	財産に関する調べ	4 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
8	財産の貸付け及び使用許可調べ	6 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
9	借受不動産明細調べ	9 頁
10	職員駐車場の管理状況調べ	9 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
11	寄附物件の受納状況調べ	9 頁
12	備品の処分状況調べ	9 頁
13	合同庁舎に入居している団体等の調べ	10 頁
14	東部管内の支援、連携に係る主な事務事業の実施状況	12 頁
○	意見、要望等	14 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

(令和4年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該 年度	3.4.1 現在	当該 年度	3.4.1 現在	当該 年度	3.4.1 現在	当 該 年 度	3.4.1 現 在	
定 員	12	12	1	2	2	2	15	16	農商工連携チーム 東部農林事務所へ移 管
現 員	10	13	2	1	2	2	14	16	
過不足(△)	△2	1	1	△1	0	0	△1	0	人員配置なし
臨時的 任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度 任用職員	7	6	0	0	0	0	7	6	一般事務 4 事務補助 1 ワークセンター 2

4 役付職員の調べ

(令和4年6月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
東部地域振興事務所長	(兼)岸田 絵理子	年	2月	新型コロナウイルスワクチン接種推 進チーム参事監
東部地域振興事務所副所長	(兼)山下 大治		2	東部振興課長 中山間地域振興チーム長
東部振興課課長補佐 (総務・庁舎管理担当)	(兼)池口 朋子		2	出納員(令和4年4月1日～、2月) 東部県税事務所・東部農林事務所・鳥 取県土整備事務所・東部建築住宅事 務所・鳥取療育園・精神保健福祉セン ター・鳥取看護専門学校・福祉相談セ ンター課長補佐
東部振興課課長補佐 (総務・庁舎管理担当)	衣笠 章		2	再任用
東部振興課課長補佐 (総務・庁舎管理担当)	高濱 由美子		2	
東部振興課課長補佐 (活動支援担当)	岩成 哲彦	4	2	
中山間地域振興チームリー ダー	永田 計次		2	
中山間地域振興チーム 課長補佐	(兼)安本 俊夫	1	2	東部振興課八頭担当課長補佐 再任用

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
とっとりジビエ全県普及推進事業	6,941	3,470			3,471
将来ビジョン	2 つなげる 力をつなげ、結集して、持続可能な魅力あふれる地域を創る				
令和新時代創生戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+ism (3) エコスタイル ②海洋・森林等の環境保全と利活用の推進 SDGsゴール:15 陸の豊かさをまもろう				
政策項目	ふるさと新時代づくり(市町村・企業・NPO・地域等と連携し小さな拠点・ジビエ・農泊など地方創生を展開)				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
里山保全・農林水産被害の減少を目的として有害鳥獣の捕獲を進めるため、狩猟者へのインセンティブとしてジビエ(野生肉)利用を促進する。					
(イ) 事業の実施状況					
1 「いなばのジビエ推進協議会」による取組(県が業務委託)					
県東部のジビエに関心のある飲食店、物産販売店、飲食店、食品加工業者、食肉処理業者、猟友会、商工会、地域活動団体、自治体等が連携して組織する「いなばのジビエ推進協議会(以下「協議会」)」が、ジビエの認知度向上、イメージアップ、消費拡大等に取り組んだ。					
(1) 協議会のHP充実と学校給食メニューPR動画の作成					
コロナ禍で大きなイベント開催ができなかったため、デジタルツールを活用して広くとっとりジビエのイメージアップを目的に実施。動画はYouTubeへアップし、県東部の小中学生全員へ学校を經由し告知チラシを配布。					
(2) 消費者等へのPRのためのイベント等の開催					
キャンプ場でのアウトドアジビエ調理デモ、会員店舗によるジビエフェア、ジビエ料理教室、鹿革利用のクラフト教室、飲食店向き解体処理研修会等を開催。					
(3) 会員を対象とした各種研修等の実施					
狩猟者向け人材育成研修会、解体処理施設のHACCP取得に向けた研修会を実施。					
2 県の取組					
(1) 解体処理施設への支援					
早期経営安定を目指し、関係機関と連携して課題整理、経営改善支援、販路開拓支援等を行った。					
(2) 学校に対するジビエPR					
若桜学園小学校(6年生)、鳥取市立北中学校(特別支援学級)、鳥取緑風高校(全日制、定時制)へのジビエ出前講座など、次代を担う児童たちのジビエ認知度向上を目指す取組みを行った。					
イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
1 コロナ禍での活動推進のため、デジタルツールを活用。					
2 解体処理施設の早期経営安定を目指し、5Sの推進、具体的な経費削減手法の提案など、様々な切り口からアプローチ。					
ウ 成果及び効果					
(1) 鹿肉を使ったレトルトカレー(1商品)が商品化され、ジビエの利用拡大が図られた。					
(2) 学校給食でのジビエ提供市町村は15市町村が利用継続、使用量も増加し(県全体:1,464kg、東部:589kg)、教育現場でのジビエへの理解が益々深まりつつある。					
エ 課題					
(1) 安定したジビエ提供を目指し、解体処理施設へ個体搬入してくれるジビエハンター育成が必要。					
(2) ジビエ料理を提供する店舗増加を目指し、取扱新店舗の掘り起こしが必要。					

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
東部連携観光情報発信事業	2,599				2,599
将来ビジョン	2 つなげる 力をつなげ、結集して、持続可能なで魅力あふれる地域を創る				
令和新时代創生戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+ism (1)観光・交流 ①豊かな観光資源を活かした戦略的観光立県 SDGsゴール:11 住み続けられるまちづくりを				
政策項目	ふるさと新时代づくり(観光・経済・生活など山陰を一つにつなぐ「One-In」連携構想の推進)				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
鳥取西道路の全線開通(令和元年5月)を契機に、県東部1市4町が連携のメリットと、観光客の「県東部の素通り化」による危機感を認識し、「鳥取県東部エリア観光推進協議会」を設立し、東部エリアの観光誘客や域内周遊の促進を推進する。					
(イ) 事業の実施状況					
(1) 東部エリア観光情報発信事業負担金					
県東部の1市4町の行政、観光協会と「鳥取県東部エリア観光推進協議会」を構成し、東部全域を実施エリアとする周遊スタンプラリーを実施した。					
①協議会概要					
・名称：鳥取県東部エリア観光推進協議会(会長：鳥取市観光・ジオパーク推進課長)					
・設立：令和2年4月10日(金)					
・構成：鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町の行政及び各観光協会、鳥取県 計11団体					
②東部エリア周遊スタンプラリー					
・東部全域を実施エリアに、季節ごとに実施し、東部への誘客と域内周遊を図る。					
・専用パンフレットにより、ラリー企画のほか、季節ごとの市町の観光情報や特産品情報を発信する。					
(実施状況)					
・春期(R3年3~5月) 応募数：1,735件					
・夏期(R3年7~8月) 応募数：1,515件					
・秋期(R3年9~11月) 応募数：2,193件					
・冬期(R3年12~R4年1月) 応募数：750件					
③誘客宣伝事業					
・メディアを活用し、県東部の観光情報を発信する。					
○鳥取・但馬観光ガイドブック(高速道路SAに配架のフリーペーパー)に広告掲載(7月)					
○スポーツ報知に広告掲載(12月)					
イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
・実施期ごとに発行するパンフレットで、1市4町の季節感のある情報掲載に努めた。					
ウ 成果及び効果					
・東部1市4町の連携が実現し、一体的に東部全域の魅力をPRできたことで、東部1市4町相互や県中西部、県外からの誘客と周遊につながった。					
・スタンプラリーの応募結果から、県東部への旅行の実態が把握でき、市町と共有することにより次につなげることができた。					
・これにより、令和3年度で県の参画は終了し、事業は東部1市4町連携から、麒麟のまち観光局を中心に「麒麟のまち圏域(1市6町)」の連携に移行した。					
エ 課題 特になし					

6 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(令和4年5月31日現在)

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備 考
雑入	3,680	14	公衆電話使用料12件、コピー代2件
合 計	3,680	14	

イ つり銭の状況

(令和4年5月31日現在)

つり銭の有無	無	つり銭の額(円)

4

7 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和4年3月31日現在)

行政・普通 財産の 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動 日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登 記 年月日	面積 (㎡)	価額 (円)		
行政財 産	東部庁舎	鳥取市立川町 六丁目176	9,633.68	不明	増加	R					R	9,633.68	不明	
					減少	R					R			
計														
普通財 産	該当なし				増加	R					R			
					減少	R								
計														
合計			9,633.68									9,633.68		

イ 建物

(令和4年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	東部庁舎棟	鳥取市立川町六丁目176	9,014.11	3,460,054,500	増加	R				R	9,014.11	3,460,054,500	
					減少	R				R			
	東部庁舎駐車場棟	〃	5,905.36	984,900,000							5,905.36	984,900,000	
	東部庁舎駐輪場	〃	400.46	駐車場棟に含む							400.46	駐車場棟に含む	
計			15,319.93	4,444,954,500							15,319.93	4,444,954,500	
普通財産	東部庁舎職員駐車場	鳥取市立川町六丁目176	2,755.12	駐車場棟に含む	増加	R				R	2,755.12	駐車場棟に含む	
					減少	R				R			
計													
合計			18,075.05	4,444,954,500							18,075.05	4,444,954,500	

6

ウ 山林 該当なし

エ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし

オ 物権 該当なし

カ 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

① ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況 該当なし

8 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 新規・更新該当なし

イ 建物

(令和4年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	事務室	鳥取市立川町六丁目176	47.15	R3.2.3	H13.2.24	R3.4.1~ R4.3.31	月額・年額 1,030	0	鳥取市東町一丁目271 鳥取県職員労働組合委員長	免除
	掲示板	〃	0.13328	〃	H22.3.26					
	事務室(5階)	〃	510.05	R2.3.3	H13.2.26	R2.4.1~ R7.3.31	月額・年額 1,030	5,931,714	鳥取市立川町六丁目176 鳥取県国民保険団体連合会 理事長	1/3免除
	通信室(5階)	〃	18.864	〃	〃	〃				
	サーバ室(1階)	〃	100.237	〃	H22.3.26	〃				
	介護相談室(5階)	〃	13.42	〃	H22.3.31	〃				
	事務室室外機①	〃	2.64462 5	〃	H24.1.30	〃				
	審査委員会室 室外機	鳥取市立川町六丁目 176	4.19092 5	R2.3.3	H24.1.30	R2.4.1~ R7.3.31				
	通信室室外機	〃	1.8814	〃	〃	〃				
	1階サーバ室室外 機(2階)	〃	m ² 3.9278	〃	〃	〃				
	1階サーバ室室外 機(地階)	〃	8.26875	〃	H24.4.6	〃				
	事務室室外機 ②③④	〃	10.9393 25	〃	H26.6.9	〃				
	LAN配線等	〃	1.316	〃	H27.12.17	〃				

	駐車場棟 (P2倉庫 駐車区画)	"	41.97	"	R3.5.19	R3.5.19~ R7.3.31				※R3.5.19 駐車区画1台増
	電話回線	"	0.0022	"	H28.5.24	R2.4.1~ R7.3.31				
	郵便受室		3.4392	R2.7.1	R2.7.1	R2.7.1~ R7.3.31				
	複写機設置	"	0.90375	R3.2.17	H13.2.13	R3.4.1~ R4.3.31	月額・年額 1,030	16,480	倉吉市福庭町二丁目23 (財)鳥取県建設技術センター 代表理事	1/3免除
	コピー用紙設置	"	0.43694	"	H27.2.12					
	電気通信事業に伴う 携帯電話料ピス	"	2.71	R2.2.4	H21.6.11	R2.4.1~ R7.3.31	月額・年額 1,030	37,080	広島市中央区大手町4-1-8 (株)エヌ・ティ・ティ・コム中国支社 支社長	減免なし
	ATM機械室	"	5.82	R3.4.1	H13.2.13	R3.4.1~ R4.3.31	月額・年額 1,030	74,160	鳥取市東町一丁目220 (株)山陰合同銀行鳥取県庁支 店長	減免なし
	事務室	"	3.3	R2.2.10	H30.3.19	R2.4.1~ R7.3.31	月額・年額 1,030	70,040	倉吉市山根57-1 公益財団法人とっとり県民 活動活性化センター 理事長	2/3免除
	脇机	"	0.292	"	"	"				
	コピー機	"	0.33266 1	"	"	"				
	ロッカー	"	0.11	"	"	"				
	駐車区画	"	12.5	"	"	"				
	計							6,129,474		
普通財産	該当なし						月額・年額			
							月額・年額			
	計									
合計								6,129,474		

(2) 物 品

(令和4年3月31日現在)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料 (円)		貸付先	使用場所	貸付目的	備 考
				単価	本年度の貸付料	住 所 氏 名			
片袖机	3		R2. 4. 1	月額・年額	無 料	鳥取市本町4丁目271 鳥取ビルクリーナー株式会 社 代表取締役 竺原誠夫	東部庁舎	東部庁舎施設総 合保守管理業務 に関する委託業 務実施のため	
椅子	3		~						
更衣ロッカー	3		R5. 3. 31						
電話機	2								
設備付属工具	一式								
合計									

9 借受不動産明細調べ 該当なし

10 職員駐車場の管理状況調べ

(1) 管理状況

(令和4年3月31日現在)

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	鳥取市立川町六丁目176	12.85	5,716
普通財産	〃	12.5	4,764

(2) 減免の考え方(減免を行った場合のみ)

身体的理由等により自家用車での出勤がやむを得ない場合(公有財産事務取扱要領第5章第1節第11の4の3)

(3) 使用料の見直し

令和4年1月19日実施

11 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

12 備品の処分状況調べ 該当なし

1.3 合同庁舎に入居している団体等の調べ

(令和4年3月31日現在)

団体名	職員数 人	当初入居 の年月日	面積 m ²	職員1 人当 たりの 面積 m ²	許 可 使 用 料 (月又は年額) 円	減免 率 %	共 益 費 の 負 担 方 法	備 考
県職連合東部支部書記局 (事務室)	1	H13. 2. 12	47.15	47.15	}	0	水道代は人数割、電気代 は部屋の面積割	
県職連合東部支部書記局 (掲示板)		H22. 3. 26	0.13328					
県国民健康保険団体連合会 (事務室)	60	H13. 2. 26	510.05	8.5	}	5,931,714	33	水道代は人数割、電気代 は部屋の面積割
県国民健康保険団体連合会 (通信室)		H13. 2. 26	18.864					電気代は子メーター
県国民健康保険団体連合会 (サーバ室)		H22. 3. 26	100.237					〃
県国民健康保険団体連合会 (介護相談室)		H22. 3. 31	13.42					電気代は部屋の面積割
県国民健康保険団体連合会 (事務室室外機①)		H24. 1. 30	2.644625					電気代は子メーター
県国民健康保険団体連合会 (審査委員会室室外機)		H24. 1. 30	4.190925					〃
県国民健康保険団体連合会 (通信室室外機)		H24. 1. 30	1.8814					〃
県国民健康保険団体連合会 (1階サーバ室室外機2階)		H24. 1. 30	3.9278					〃
県国民健康保険団体連合会 (1階サーバ室室外機地階)		H24. 4. 6	8.26875					〃
県国民健康保険団体連合会 (事務室室外機②③④)		H26. 6. 9	10.939325					〃
県国民健康保険団体連合会 (郵便受室)		R2. 7. 1	3.4392					電気代は部屋の面積割
県国民健康保険団体連合会 (LAN配線等)		H27. 12. 17	1.316					
駐車場棟 (P2倉庫、駐車区画)		H28. 3. 31	29.12					
電話回線		H28. 5. 24	0.0022					
(財)鳥取県建設技術センター (複写機・コピー用紙設置)	0	H13. 2. 13	1.34069	—	16,480	33	電気代 17kwh/月×月の電力 料金単価	
(株)山陰合同銀行 (ATM機械室)	0	H13. 2. 13	5.82	—	74,160	0	電気代は子メーター	※
(株)エヌ・ティ・ティ・ドコ モ中国(電気通信事業)	0	H21. 6. 11	2.7112	—	37,080	0	〃	

※R3. 11. 30付で退去

団 体 名	職員数 人	当初入居 の年月日	面積 m ²	職員1 人当 たりの面 積 m ²	許 可 使 用 料 (月又は年額) 円	減免 率 %	共 益 費 の 負 担 方 法	備 考
戸信・AP 代表(株)戸信 (食品用自動販売機等)		H25. 3. 21	5. 5		187, 421	0	水道代は売上本数(カップ式自販機) 電気代は子メーター	
戸信・AP 代表(株)戸信 (飲料水自動販売機)		H25. 3. 21	1. 08				水道代は売上本数 電気代は子メーター	
戸信・AP 代表(株)戸信 (飲料水自動販売機)		H25. 3. 21	1. 1				電気代は子メーター	
戸信・AP 代表(株)戸信 (飲料水自動販売機)		H25. 3. 21	1. 39				”	
戸信・AP 代表(株)戸信 (飲料水自動販売機)		H25. 3. 21	1. 16				水道代は売上本数 電気代は子メーター	
戸信・AP 代表(株)戸信 (飲料水自動販売機)		H25. 3. 21	1. 76				電気代は子メーター	
(公財)とっとり県民活動活 性化センター (事務室)	1	H30. 4. 1	3. 3	3. 3	70, 040	67	水道代は人数割、電気代は 部屋の面積割	
(公財)とっとり県民活動活 性化センター (脇机)		H30. 4. 1	0. 292				”	
(公財)とっとり県民活動活 性化センター (コピー機)		H30. 4. 1	0. 332661				”	
(公財)とっとり県民活動活 性化センター (更衣ロッカー)		H30. 4. 1	0. 11					
(公財)とっとり県民活動活 性化センター (駐車区画)		H30. 4. 1	12. 5					

1.4 東部管内の支援、連携に係る主な事務事業の実施状況

(1) 管内地方機関及び市町村との連携

- ・東部・八頭地区の全地方機関の長及び東部地域振興事務所が情報・意見交換を行う東部連絡会議を概ね月2回のペースで開催した。
- ・市町村との連携においては、各担当者やコンシェルジュを通じた情報収集を行うとともに、鳥取創生チーム東部会議等を通じて意見交換を行っていたが、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、会議等を開催できなかった。
- ・そのほか特定の地域や課題について協議する場にも多数参加、あるいは設置し、関係機関等との連携協力を進めてきた。(主な会議は以下のとおり)

会議名	主な参加者
鳥取市中心市街地活性化協議会	鳥取商工会議所、(一財)鳥取開発公社 外関係機関
八頭郡活性化戦略会議	八頭郡3町
国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会	景観形成民間団体 外新因幡ライン沿線市町等関係機関
日本風景街道新因幡ライン沿線自治体等連絡協議会	新因幡ライン沿線市町 外関係機関
わかさ氷ノ山自然ふれあいの里活性化協議会	氷ノ山観光事業者組合等地域振興事業者 外関係機関
八頭事務所管内農林担当課長会議	地方機関農林課長、八頭郡3町、農業関係機関

(2) NPO、ボランティアとの協働

○特定非営利活動法人の認証件数

令和2年度末	令和3年度年度		
	新規認証	解散等	年度末計
139件	6件	5件	140件

○東部とっとり創生支援センターとの連携

平成27年度に東部振興課内に設置された東部鳥取創生支援センターと連携し、NPO法人の設立・運営支援等の相談や活動団体の運営、補助金の活用等に対する相談等に対し、きめ細かな対応を行った。

(3) 地域振興

- ・県の関係部署で構成する中山間地域振興チームでは、情報共有しながら連携して中山間地域の活性化を図っており、令和3年度も継続して業務を行った。
- ・中山間地域振興・まちなか振興・移住定住などの補助事業を活用し、市町と連携して地域の活性化を支援した。
- ・「鳥取県令和新时代創生戦略」に基づき、平成27年度から進めている「小さな拠点づくり」を推進した結果、鳥取市佐治町、鳥取市河原町国英及び若桜町吉川では、共助交通(空白地有償運送)の取組が始まった。
- ・地方創生取組推進に係る県・市町の情報共有・連絡調整・協議の場として、鳥取創生チーム東部会議を設置しているが、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により開催できなかった。
- ・国道29号「日本風景街道新因幡ライン」の沿線自治体と連携して、誘客、交流、地域資源発掘事業(1129(イイニク)感謝祭29(ニク)グルメ&ジビエフェア、29(ニク)ロードスタンプラリーなど)を行い、観光及び地域経済への波及につなげた。

(4) 農商工連携・6次産業化の推進【令和4年4月1日より東部農林事務所に移管】

(ジビエについては、「5 主な事業に関する調べ」に記載)

ア 農商工連携支援関係者の連携を図るための情報交換会、研修会の開催、現地視察を行った。

区分	開催日	場所	内容
農商工連携・6次産業化情報交換会、リーダー会議、チーム会議	令和3年10月21日	東部庁舎及び	農商工連携支援案件の情報交換、現地支援チーム活動(青谷因州和紙のブランド化支援、農業法人のHACCP取組支援)
	6月3日		
	7月27日	オンライン	
	令和4年3月15日		

農商工連携・6次産業化推進研修会	令和4年 2月24日	東部庁舎 及び オンライン	事例発表：大山こむぎプロジェクトの活動 講義：インボイス制度の概要 参加者：42名
------------------	------------	---------------------	---

イ 農商工連携・6次産業化の主な成果

- ・関係機関による情報共有により、対象への連携支援が実施できた。
- ・和紙原料トロアオイの試験栽培を和紙事業者が協力して実施することで、和紙ブランド化に向けての当事者意識が高まった。
- ・農業法人がH A C C Pの考え方を取り入れた衛生管理の実施を適切に行うようになった。

(5) 危機管理の対応

ア 災害対応

警戒体制時に東部庁舎災害対策室に職員を配置し、被害情報の収集等を行った。

大雨警報 6月15日～16日、7月7日～11日、7月15日、8月13日～19日

大雪警報 12月25日～27日・31日、2月16日～17日

イ 訓練等の実施状況

災害対策本部東部支部運営マニュアル、鳥インフルエンザ、豚熱、口蹄疫対策及び新型インフルエンザ対策の各東部支部マニュアル、業務継続計画（BCP）東部地方機関版を改訂した。また、以下のとおり東部支部における災害対策訓練等を実施した。

区 分	内 容	実施時期	参加者数 (東部支部のみ)
風水害、地震・津波、 大規模事故等	待機動員者・事務局員業務説明会	令和3年 5月13日、14日	16名
	情報連絡員業務説明会	5月11日、13日 (役場訪問) 5月17日-20日	19名
	土砂災害に対する防災訓練（情報伝達訓練）	5月31日	1名
	災害対策本部東部支部設置訓練	7月27日	約30名
原子力	原子力防災訓練	11月 4日	1名
特定家畜伝染病（鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚熱）	東部地区特定家畜伝染病防疫対応訓練（特定家畜伝染病防疫講習会、集合場所運営訓練、消毒ポイント訓練）	11月 2日	約60名
	総務情報班訓練	令和3年12月20日、21日	25名

ウ 新型コロナウイルス対応

- ① PCR検査の検体等搬送業務：鳥取市保健所支援のため、公立小中学校以外の私立学校、大学、保育園、幼稚園、児童館等において検体採取を行う場合に、検体採取用容器・検体を運搬
 - ② クラスタ対策チーム派遣：鳥取市保健所で資料作成業務を行う
 - ③ 東部軽症者等宿泊療養施設の運営支援業務
 - ④ 疫学調査の本庁リモート業務
 - ⑤ ハーシス設定業務
 - ⑥ 入院患者家族支援業務：親が入院等した場合、子供を施設で預かり生活支援を行う
(24時間、夜勤あり)
 - ⑦ 臨時PCR検査センターの開設：東部庁舎で電話予約受付し、ドライブスルー形式での検体採取を実施
R3年4月・8月・年末年始
- ・動員①～⑤については当所が東部事務所（当所・東部農林・東部県税・鳥取県土・東部建築・八頭農林・八頭県土）の動員調整を行っている。

(6) その他

○小・中学校支援出前講座の実施

東部地区の県の各機関で実施できる出前講座のテーマを取りまとめ、小・中学校に開催希望を照会してマッチングした結果、令和3年度は以下のとおり実施された。

テーマ	講座担当機関	市町別実施校数	参加人数
地域づくり・まちづくり ・若桜鉄道及びその沿線の活性化 ・森の厄介者を地域のお宝に～ジビエの取組	東部地域振興事務所	鳥取市 1校 若桜町 1校	42人
くらし ・建物のバリアフリー	東部建築住宅事務所	鳥取市 2校 若桜町 1校 八頭町 1校	181人
農業、農業生産基盤、森林・林業 ・地域の農業について学ぼう ・農業用水路の役割と仕組み ・森林が持つ機能と資源（木材）の利活用	東部農林事務所 東部農林事務所八頭事務所	鳥取市 5校 若桜町 1校 八頭町 1校	213人
土木・建設 ・防災について学ぼう ・防災学習	鳥取県土整備事務所 八頭県土整備事務所	鳥取市 4校 若桜町 1校 八頭町 3校	355人
計	—	鳥取市 12校 若桜町 4校 八頭町 5校 21校	791人

○意見・要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし